

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 2月24日

事業所名 鈴鹿市第2療育センター

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	16			・人数によっては狭いが、有効活用できている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	15	1		・子どもの人数、様子、その日の活動内容により、安心して活動できるよう配置してもらっている。 ・適切だが、クラスにより不足している。	クラスによって利用人数に差はありますが、職員間で連携をとって、各クラスごとに見合った対応しています。今後も子どもの人数に合わせた適切な活動ができるように職員配置していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	15		1	・バリアフリー化されている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	1		・毎日の清掃、活動後に気になった所の清掃を気を付けている。 ・その都度、対策を取りながら改善している。 ・外に出ていけるから危険。	新型コロナ対策として、足踏み式消毒器や非接触体温計等を購入しました。新たに各部屋にオゾン空気清浄機を導入します。今後も安心・安全・快適な施設を目指していきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	15		1	・アンケートを実施している。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	15		1		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	14		2		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8	6	2	・外部評価を実施していない。	今後、検討していきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	16			・職場内研修や外部講師に来て頂いて、研修を行っている。	新型コロナの影響で、研修や外部講師に来ていただく回数が減りましたが、今後リモートを活用しながら、定期的実施していく方向です。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	16			・職員でモニタリングを行い、保護者さんとアセスメントを行ったうえで作成している。 ・職員の力量によって差はあるが、児童発達支援管理責任者が適切に指導出来ている。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	15	1			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	1		・支援計画に家族支援の項目はないが、療育内で相談に応じ、対応している。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16				
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	16				

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
適切な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16			・子どもの様子やグループに合ったプログラムが提供できるようにしている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	16			・個々の状況にあわせて対応が来ている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	16			・打合せを行っている。個別で対応したい子どもに関しては、担当職員に個別で伝えている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	16				
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	16				
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	16			・半年に1回行っている。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	16			・職員全員が子どもの状況を理解できるようにしている。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	16				
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	11	1	4	・引継ぎ会等で共有を図っている。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	12		4	・必要に応じ、連携が取れるようにしている。	嘱託医(おおたキッズクリニック)を主に、子どもの主治医とも連携をとれる体制を整えています。連携の一環として、嘱託医に3月に新型コロナ対策研修会の講師として登壇していただく予定です。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	16			・書面や引継ぎ会等で行っている。	引継ぎ会への出席及び引継ぎ会の書類を作成して、保育所・学校等と支援内容等の情報共有に努めています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	16			・コロナ禍のため、積極的に交流していない。 ・1日研修や支援会議に参加し、共有している。	引継ぎ会への出席及び引継ぎ会の書類を作成して、保育所・学校等と支援内容等の情報共有に努めています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	15		1		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	8	1	・第2療育センターではないが、第1療育センターのおもちゃ図書館一般開放している(今年度はコロナ対応のため未実施)。 ・診断名のない子どもと診断名が付いている子どもの関わりは、センター内でも行われている。	現在、保育所等と交流できていない状況です。新型コロナの影響もありますが、今後交流についても検討していきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	16				
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16				
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9	6	1		

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	16				
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	16				
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	16			・随時対応している。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	10	2	・父母の会や保護者会等は開催していないが、保護者同士で話せるように配慮している。 ・研修等行っていたが、保護者向はコロナ禍のため難しい。	
保護者への説明責任等	36 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15		1		
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	4	1	・きずなネットで配信している。	きずなネットで、連絡事項等を保護者や職員に随時配信しています。さらに、有効活用できるように検討していきます。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	14	1	1		
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15		1		
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	7	2	・地域の方を招待出来ていないが、開かれた事業所を心掛けたい。 ・現在、行事に招待することはない。センターが開所したばかりのため、今後検討が必要。	新型コロナ禍における地域連携について、具体的(地域住民や各関係機関等)に向けて、SNSの活用や情報誌の発行等に検討していきます。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	14	1	1	・避難訓練を実施している。	新型コロナ対策についてのフローチャートや災害時対応マニュアル等を策定していますが、必要に応じて随時更新していきます。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15		1		
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	15		1	・入園前に保護者から確認するようにしている。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	15		1	・保護者からの情報提供をもとに対応している。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14		2		
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	2	1		虐待防止に関する研修会の開催について、来年度開催していきます。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	12	2	2	・身体拘束の事例は、現在までない。	